

将来のまちと暮らしを考えよう レポート vol. 2

知立駅周辺エリアでは、市民や企業、行政が連携してエリアの将来を考える未来ビジョンを作成しています。2年目にあたる今年度は、重点エリア毎の将来のすがたを考えるワークショップを開催し、未来ビジョンをより具体的にします。
(全3回)

堀切公園エリア

公園と暮らし、過ごし方から
「あったらいいな」を考えよう

プログラム

第1回
7.8月 15:00 -17:30

東海道エリア
東海道らしい風景や歩いて
楽しい通りをみんなで作ろう

第2回

8.6 火

15:00 -17:30

第3回
9.18 水 18:00 -20:30

駅北エリア
知立の玄関口にふさわしい
風景や空間、過ごし方を考えよう

第2回は令和6年8月6日(火)に、「堀切公園エリア」をテーマに開催しました。市民の方や企業、市職員、サポーターら30名弱が参加し、グループ毎に堀切公園エリアの課題や期待、提案等を話し合いました。最後には参加者全体で話し合いの成果を共有しました。

堀切公園の現状を把握しよう



堀切公園地区



堀切2号公園



知立駅周辺街並み
デザインプロジェクト



知立駅周辺エリア未来ビジョン

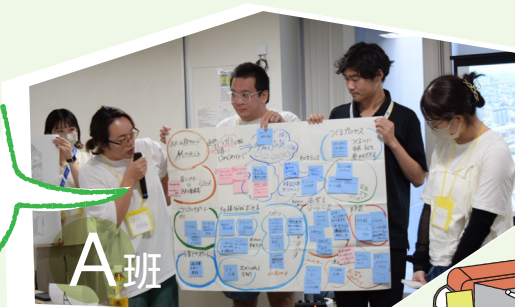
この日の最高気温は 35.9℃と大変暑かったため、現地見学を中止とし、事務局から写真や資料をつかった堀切公園の説明を聞いてから、グループワークを行いました。



話し合いの成果

参加者はグループ毎に堀切公園エリアの課題や期待、アイデアについて話し合い、まとめた意見を発表しました。

- ① ガラガラ公園から明るい昼のイメージへ（“ちりゅっぴの庭”など）
- ② 多様な人のために！（1～3歳のための安全エリア／広い芝生／インクルーシブ遊具／スポーツ／ベンチ等で休憩できる）
- ③ モニュメントになる複合遊具や愛称などで特徴をもとう
- ④ キッチンカーや高架下を活かしたショップづくり
- ⑤ 若者・大学がつくるプロセスやイベントで活躍できるように！
- ⑥ コミセンや子育てサポートなどの機能が欲しい
- ⑦ 防災公園の役割を！



- ① 空間デザインの工夫を！（安全な公園境界部／広い空間／イベント可能な電源・給排水等）
- ② 多世代・多様なアクティビティ（水場／東屋／インクルーシブ遊具／健康増進）
- ③ 眺望や飲食を楽しむ公園（電車やアートを眺める／カフェ）
- ④ 学生の活躍と地域行事（作る段階からの学生参加／地域への波及）
- ⑤ 防災公園や一時避難先として
- ⑥ 高架下をスポーツの場に！（ボルダリング／スケボー／フットサル／バスケット）
- ⑦ 自動車でのアクセスも想定を！



- ① カフェや休憩できる屋根のある場所が欲しい
- ② 小さい子供が遊べる遊具（水遊び／芝生の丘／木製遊具／インクルーシブ遊具等）
- ③ 高学年も遊べるスポーツコートや健康遊具
- ④ 桜やタワーなどシンボルをつくる
- ⑤ 公園内の高架を活かす（エリアを分ける／スポーツ／BBQ／休憩）
- ⑥ 本線の高架の店舗活用や駐輪活用で堀切公園までの人の流れをつくる
- ⑦ 周辺も含めた計画を！（低層階の店舗誘致／隣接する歩道／駐車場）



本日のまとめ

共通する意見をファシリテーターがまとめました。



暮らしと賑わいのバランスを！

- － 地域と来訪者の融合
- － 夜から昼のイメージへ

子育て世代が喜ぶとみんな嬉しい！

- － 子どもを遊ばせながら見守れる休憩スペース
- － コミュニティサポート等

高架下を活かしエリアの個性に！

- － ショップ／スポーツ（ボルダリング・スケボー・バスケット）／アート／休憩 等

世代多様な人が過ごせる公園へ！

- － インクルーシブな計画を！

知立らしい公園にしよう！

- － 遊具や建屋などのつくるものと、広場などひろがりのある空間の確保とバランスをとろう

安心安全、防災

- － 隣接する道路との境界の安全性確保、防災機能 等



終了後のアンケート紹介

- ・ 実現可能性にとらわれず意見交換できたことで発想が豊かなエリアづくりにつながられそう
- ・ 駅からの導線の重要性、どうつないでにぎやかにしていくか。駅周辺と公園が分かれてはいみがない。
- ・ 高架下の活用方法が様々で印象的だった

発行日：2024年9月18日

発行：知立市市民部 経済課 商工観光係 TEL：0566-95-0125（直通） Mail：keizai@city.chiryu.lg.jp

協力：大日本ダイヤコンサルタント株式会社、NPO 法人まちの縁側育くみ隊